

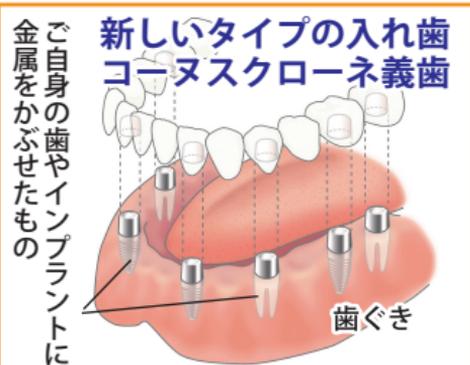


埼玉県羽生市 木村歯科医院 HPにてバックナンバー掲載中!!

⑭ インプラント専門医の勧めるコーヌスクローネ義歯 ⑮

98歳でマラソンの記録を出している方がいると聞き、色々調べてみると100歳でも102歳でもフルマラソンで記録を出している方がいました。ほとんどの方は「驚くべき事だが、自分には関係ない」と思われているかもしれませんが、しかし、現実にはやっている人がいることは事実です。

何が言いたいかと言いますと、「何でも実際にやってみないとわからない」ということです。歯の治療に関して、「何度作ってもしっくりいか



から諦めていませんか? 残りの人生について、「もって10年」とおっしゃる方の大半は、1年ごとに「もって9年」「もって8年」「もって7年」とカウントせず、「もって10年」と言い続けます。もうすぐ寿命とか、明日死ぬのであれば治療の必要性は低くなります。しかし、歯科医院に来て

「先が長くないから、安い治療でお願いします」と言われますが、安い治療となれば選択肢は保険診療しかありません。保険診療は、国民が全員受けることを目標とした「最低限の治療」と定義されているように、質の是非は問われません。

一方で、それとはまったく違い、「よく噛めること」を前提として、今までの入れ歯ではない、新しい考え方の入れ歯があります。手間と適合精度の良い物であるため、残念ながら保険適用されてはいませんが、痛くなく良く噛めるようになるのでお勧めしています。残っている歯の数などにもよりますが、少なくとも噛み応えがあり、自

身の歯があった時のように味わいも戻ります。困っているならやってみませんか?車の買い替えや家のローンなど色々な事情はあるかと思いますが、噛めずに健康寿命が短くなるほど、支払いも難しくなります。健康を害すれば、歯科医院以外の病院の消費も健康な人より多くなります。指と同様に歯も体の一部で、失ったままでは生活できません。体のことは妥協し、おいしく食べられなくても我慢する人生にするか、きちんと噛んで食事を楽しむ、健康寿命を延ばす方を選ぶのか?どちらを選ぶのも自由ですが、後々どうせやるなら早い方が体の負担も少ないです。新しい方式の入れ歯で、噛めて健康な人生を目指しましょう。



院長の無料相談

木村匡司院長がお口の相談に応じます(要電話予約)。

歯の無料健康講座

次回は8月26日(土)、9月9日(土) 15時30分から約60分

通話料無料 フリーダイヤル 0120-255-418